

令和7年度南陽市青少年育成市民会議重点活動
青少年ボランティア助成事業実施要領

1. 趣旨

青少年が、感受性豊かなその時期に、ボランティア活動をととして社会に参加していくことは、青少年自身の人間的成長を促すうえで大変意義のあることであるとともに、自分の住んでいる地域を知り、自分の存在感を意識し、地域に対する誇りを持つ契機となり、地域活性化の一助となるものです。

また青少年の健全育成活動に関わる団体が、独自の活動を通して環境整備・啓発活動・学習活動を行うことは、青少年育成のみならず、地域や社会の環境改善の一助となるものです。

この重点活動では、市内の青少年のボランティア活動を実施する団体、青少年の健全育成に取り組む団体に対する助成をおこない、活動の振興を図ります。それにより、青少年が、様々な人々とふれあい、地域への理解を深め、豊かな人間性を形成できるよう支援することを目的とします。

2. 事業助成経費 (1) 青少年ボランティア団体 1団体 上限10,000円
(2) 青少年育成ボランティア団体 1団体 上限20,000円

3. 事業助成の対象 (1) 青少年ボランティア団体

市内の小学生から30歳未満の青少年の地域ボランティア団体

(2) 青少年育成ボランティア団体

市内の青少年育成・指導にあたるボランティア団体で、概ね年間3回以上の活動計画がある団体(家庭教育講座事業該当団体を除く)

4. 事業の実施

- (1) 当該事業援助を受けるものは、事業実施計画書(別記様式第1号)を作成し、南陽市青少年育成市民会議会長に提出する。
- (2) 市民会議会長は、前号により提出をうけた事業実施計画が適当と認められるとき、当該事業の助成を実施する。ただし、申請件数に応じて助成額を調整する。
- (3) 他の補助金及び助成金事業との重複申請は認めない。

5. 実績報告

当該事業援助を受けるものは、事業終了後すみやかに事業実施報告書(別記様式第2号)を南陽市青少年育成市民会議会長に提出する。

青少年ボランティア助成事業実施計画書

名 称					
事業主体					
対象者		人 (男 人・女 人)			
主な実施場所					
実施期間		令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 (回)			
活動目標					
回数	活動テーマ	活動内容		実施予定期口	
1					
2					
3					
4					
5					

記載上の留意点
(活動内容の欄には、具体的に記入して下さい。)

青少年ボランティア助成事業実施報告書

名 称				
事業主体				
対象	人（男・女）			
主な実施場所				
実施期間	令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日（ 回）			
活動目標				
実施月日	活動テーマ	活動内容	時間	費用
評価				